

老人福祉センター
65歳未満の人は入場料が必要です
(ふじみ老人福祉センターは60歳未満)

おとも老人福祉センター
027-252-3077

一日教室「石鹸で桜を作ろう」
日時 3月25日(水)午後1時～3時
対象 一般、先着15人
費用 600円

沢田知佳歌謡ショー
日時 3月27日(金)午後1時～2時

個別相談
日時 3月11日(水)午後1時～3時
日時 3月26日(木)午後1時～3時

富士見の一部に都市計画税
富士見地区の用途地域に指定
されている土地や家屋は、合併
特例法で合併後5年間は都市計
画税の課税が免除されています
が、来年度から都市計画税(0・
2割)が現在の固定資産税(1・
4割)に併せて課税されます。
地域の範囲図面は本市ホームペ
ージをご覧ください。

税
宝くじの助成金で地域整備
自治総合センターでは、宝く
じの収益金でコミュニティ助成
事業を実施。今回は桂萱地区自
治会連合会が、テーブルやイス、
テントなどを購入するために助
成を受けました。

宝くじの助成金で鼓笛整備
自治総合センターでは、宝く
じの収益金でコミュニティ助成
事業を実施。今回は、消防局が
保育園・幼稚園で組織する幼年
消防クラブの鼓笛隊セットを整
備するために助成を受けました。

教育委員会定例会の傍聴
日時 3月16日(月)午後3時
会場 市役所11階南会議室
対象 一般、先着10人
当日午後2時30分～50分に会
場へ直接

教育委員会事務局総務課
027-898-5803

課税地域 富士見町田島・原之
郷・小沢・時沢・小暮・石井の
各一部
資産課税課 027-898-
6217

その他の情報

宝くじの助成金で地域整備
自治総合センターでは、宝く
じの収益金でコミュニティ助成
事業を実施。今回は桂萱地区自
治会連合会が、テーブルやイス、
テントなどを購入するために助
成を受けました。

宝くじの助成金で鼓笛整備
自治総合センターでは、宝く
じの収益金でコミュニティ助成
事業を実施。今回は、消防局が
保育園・幼稚園で組織する幼年
消防クラブの鼓笛隊セットを整
備するために助成を受けました。

教育委員会定例会の傍聴
日時 3月16日(月)午後3時
会場 市役所11階南会議室
対象 一般、先着10人
当日午後2時30分～50分に会
場へ直接

教育委員会事務局総務課
027-898-5803

おもちゃの病院
壊れたおもちゃを無料で修理。
日時 3月8日(日)②15日(日)③
17日(火)、午前10時～正午
会場 ①は南橋市民サービスマ
ンター②は総合福祉会館③は城
南支所

ボランティアセンター
027-232-3848

市民の茶席
日時 3月15日(日)午前10時～午
後3時
会場 臨江閣本館
前橋茶道会・佐藤宗藍さん
027-231-9321

3月は自殺対策強化月間
県内では毎年約500人が自
命を絶っており、本市でもそ
の数は80人前後で推移していま
す。自殺の原因・動機別で多い
のは、健康や経済・生活、家庭
の問題などです。自殺はそれら
の問題で心理的に追い込まれた
状態から起こることが多いよう
です。

健康
3月は自殺対策強化月間
県内では毎年約500人が自
命を絶っており、本市でもそ
の数は80人前後で推移していま
す。自殺の原因・動機別で多い
のは、健康や経済・生活、家庭
の問題などです。自殺はそれら
の問題で心理的に追い込まれた
状態から起こることが多いよう
です。

健康
3月は自殺対策強化月間
県内では毎年約500人が自
命を絶っており、本市でもそ
の数は80人前後で推移していま
す。自殺の原因・動機別で多い
のは、健康や経済・生活、家庭
の問題などです。自殺はそれら
の問題で心理的に追い込まれた
状態から起こることが多いよう
です。

健康
3月は自殺対策強化月間
県内では毎年約500人が自
命を絶っており、本市でもそ
の数は80人前後で推移していま
す。自殺の原因・動機別で多い
のは、健康や経済・生活、家庭
の問題などです。自殺はそれら
の問題で心理的に追い込まれた
状態から起こることが多いよう
です。

健康
3月は自殺対策強化月間
県内では毎年約500人が自
命を絶っており、本市でもそ
の数は80人前後で推移していま
す。自殺の原因・動機別で多い
のは、健康や経済・生活、家庭
の問題などです。自殺はそれら
の問題で心理的に追い込まれた
状態から起こることが多いよう
です。

健康
3月は自殺対策強化月間
県内では毎年約500人が自
命を絶っており、本市でもそ
の数は80人前後で推移していま
す。自殺の原因・動機別で多い
のは、健康や経済・生活、家庭
の問題などです。自殺はそれら
の問題で心理的に追い込まれた
状態から起こることが多いよう
です。

健康
3月は自殺対策強化月間
県内では毎年約500人が自
命を絶っており、本市でもそ
の数は80人前後で推移していま
す。自殺の原因・動機別で多い
のは、健康や経済・生活、家庭
の問題などです。自殺はそれら
の問題で心理的に追い込まれた
状態から起こることが多いよう
です。

健康
3月は自殺対策強化月間
県内では毎年約500人が自
命を絶っており、本市でもそ
の数は80人前後で推移していま
す。自殺の原因・動機別で多い
のは、健康や経済・生活、家庭
の問題などです。自殺はそれら
の問題で心理的に追い込まれた
状態から起こることが多いよう
です。

健康
3月は自殺対策強化月間
県内では毎年約500人が自
命を絶っており、本市でもそ
の数は80人前後で推移していま
す。自殺の原因・動機別で多い
のは、健康や経済・生活、家庭
の問題などです。自殺はそれら
の問題で心理的に追い込まれた
状態から起こることが多いよう
です。

健康
3月は自殺対策強化月間
県内では毎年約500人が自
命を絶っており、本市でもそ
の数は80人前後で推移していま
す。自殺の原因・動機別で多い
のは、健康や経済・生活、家庭
の問題などです。自殺はそれら
の問題で心理的に追い込まれた
状態から起こることが多いよう
です。

健康
3月は自殺対策強化月間
県内では毎年約500人が自
命を絶っており、本市でもそ
の数は80人前後で推移していま
す。自殺の原因・動機別で多い
のは、健康や経済・生活、家庭
の問題などです。自殺はそれら
の問題で心理的に追い込まれた
状態から起こることが多いよう
です。

人権標語

思いやり 人とつながる 第一歩
粕川中1年 笹島 南砂

Table with 6 columns: 相談名・問い合わせ, 日時, 会場, 相談名・問い合わせ, 日時, 会場. Contains various consultation services for March.

\*市民相談 (027-898-6100)、DV・セクハラ相談 (027-898-6520)、家庭児童相談 (027-223-4148)、母子家庭相談 (027-220-5701)、女性相談 (027-220-5700) は午前8時30分～午後5時15分。教育・青少年相談 (027-230-9090) は月曜～金曜の午前9時～午後7時、土曜は午前9時～午後5時。就学に向けての相談 (027-210-1234) は月曜～金曜の午前9時～午後5時。

亡くなった人の多くが自殺する前にうつ病などの心の病気を抱えていたことが分かっています。2週間以上続く不眠はうつ病のサインかもしれません。悩んでいる人に気付いたら、まずは話を聞き、早めに専門機関への相談を勧めてください。健康増進課 027-2220-5785、こころの健康相談統一ダイヤル 0570-064-556、群馬のちの電話 027-221-0783
健康に過ごすために
3月1日(日)～8日(日)は女性の健康週間
女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすため、この機会に、自分の体を見直しましょう。
3月12日(木)は世界腎臓デー
成人の約8人に1人が発症している慢性腎臓病は、生活習慣

健康相談を実施しています
保健センターでは、保健師・管理栄養士・歯科衛生士による健康相談を随時実施しています。気軽に相談してください。健康増進課 027-2220-5708
健康テレホンサービス
027-234-4970
健康相談と原稿検索がインターネットでも利用できます。アドレスは http://www.rajin.com/kenko/ya.
曜日・内容 月曜 ケミカルピーリング(火曜)睡眠と肌の健康(水曜)自律神経失調症(木曜)歯が抜けたまままだどうなるの?(金曜)歯科のレントゲン検査(土日曜)継続的な歯科受診の重要性
直接相談タイム 医師が直接相談。3月11日(水)(内科・小児科)、19日(木)(歯科)、午後7時30分～9時

健康手帳

心原性脳梗塞を予防しよう

心房細動をご存じですか。心房細動は心房内で不規則な電気信号が発生し、心房全体が小刻みに震え、正しい収縮と拡張ができなくなる不整脈です。加齢とともに増加し70歳代で5%、80歳代で10%程度の割合で起きるといわれています。心疾患や高血圧、甲状腺機能亢進症などの病気が主な原因で、飲酒や喫煙、過労、睡眠不足など不規則な生活も誘因になります。頻脈になることが多く、動悸やふらつきなどを感じる場合があります。怖いのは心不全と左心房内の血栓による塞



心配な人はかかりつけ医などで受診してください。

栓症(血栓で血管が詰まる病気)。心房細動を放置すると、5%の患者さんが脳梗塞になるといわれています。塞栓症の予防には血の塊ができにくくする薬剤を飲みます。不整脈に対しては薬物治療が中心ですが、カテーテルアブレーションという治療が選択されることもあります。心房細動はよくある不整脈ですが、放置せず、しっかり治療して脳梗塞などの合併症を予防しましょう。

前橋市医師会 宇居 吾郎

